

あらや 衆報

NO. 145 令和7年8月1日

- 2 会長挨拶
- 3 振興会総会
- 4 赴任あいさつ
- 5 新校舎で新たなスタート
- 6 新屋の伝統行事
- 7 トピックス
- 8 秋田市総合防災訓練
- 9 情報コーナー
- 10 新屋のアスリートたち(19)
- 11
- 12

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者:中野銅一)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

未来に向かって「若い力」と桜の植樹



令和7年4月12日



【带状近隣公園の桜並木】

《会長挨拶》

秋田市新屋振興会のあり方



秋田市新屋振興会

会長 中野 鋼 一

中野鋼一（71歳・昭和28年生まれ）です。

この度、赤沼前会長の後任として秋田市新屋振興会の会長に推薦・承認をいただきました。

大好きな「あらや」。この街の歴史・文化を承継し、時代に合わせて良いところはさらに良くしていけるような「ところ」にしたいと考えております。

新屋振興会として、23の町内会、地域団体等と協力し合いながら進めてまいります。

どうぞよろしくお願いします。

はじめに新屋振興会の、直近の主な活動と、今後の方針について記載させていただきます。

●オール新屋

新屋振興会の活動の一つとして、令和5年度から6年度は、新屋地区全体の将来に向け、特に「地域を盛り上げていく」という目的を共有できる新屋地区で活動している諸団体等との連絡調整・協働機能を強化することを目標としてきました。さらにこれらの団体と共同で行う事業（イベント）等を行える体制整備を軸に各団体との調整を図ってきました。

●意見交換会と観桜会

実際は、総務部を主体として新屋地区の各種団体との「意見交換会」を開催しました。結果、令和6年4月には新たに「あらやさくら公園観桜会実行員会」を組織し、新屋地区の11団体の賛同を得て「観桜会」を

実施しています。

●植樹会の実施

令和6年度から7年度は昨年再開した「観桜会」に合せて「あらやさくら公園植樹50年計画」（本誌8頁9頁参照）を策定し、令和7年4月12日（土）に秋田西中学校「総合科学部有志」の協力を得て実施しています。

「観桜会」「植樹会」の開催にあたっては、チラシの配布など、町内会からも協力をいただき感謝申し上げます。

●運営改革委員会

さかのぼりますが、これらの動きは、令和4年9月から約半年間開催した「新屋振興会運営改革委員会」からの答申を受け、新屋の各種団体との意見交換と、共同で行事等を行える体制整備が必要であるとの意見から進めてきた結果といえます。

しかし、改革委員会からの提言には未だ実施出来ない、振興会役員・理事のマンパワーの強化や、振興会が持っていない、活動に有効な知見や技術、ネットワーク等に係わ

る協力を得るためのアドバイザーの仕組みなどは未実施となっています。

●今後の活動

令和7年度（本年度）からは、例えばネットワークの利用により、振興会や関係諸団体の活動の活性化や、SNS等を利用した情報発信、情報交換、活動状況報告をしていくことが必要と考えております。端的に言えば「時代に即したホームページ等の改革・改良」を行いたいと考えております。

●組織の強化

組織の強化については、実質的な定年延長により、地域活動に参加できる年齢が上ってきている状況もあり、難渋している状況です。これらを打開するためには、上記のSNS等の活用により、例えば仕事や子育てなどで、会議や打合せなどに参加が難しい状況でも、協議内容などを解決していく方向を模索してまいります。

令和7年度 秋田市新屋振興会

定時総会開催

令和7年度の定時総会を5月17日、評議員23名中、委任状を含む17名の出席で開催しました。
議案は次のとおりです。

第1号議案

令和6年度会長及び各部の活動報告

第2号議案

令和6年度収支決算及び会計監査報告

第3号議案

令和7年度各部の事業計画(案)

第4号議案

令和7年度収支予算(案)

第5号議案

役員改選

定時総会では全ての議案が承認され、事業計画に基づき新年度の活動がスタートすることになりました。

○役員改選

会長・副会長・会計監事は以下のとおり承認されました。

会 長 中野 鋼一
副会長 富田 漣

〃 大塚 正一
〃 原田 司

会計監事 赤川 靖宏
〃 榎山 誠治

令和6年度「秋田市新屋振興会」各部事業実施報告

年 月 日	報 告 事 項	年 月 日	報 告 事 項
(総 務 部)		(安全対策部)	
R 6. 6月14日	総務部会開催(会長・事務局長・会計含む)	R 6. 11月4日	「西部地区の防災安全を見て考える会」(防災さんぽ) 開催 西部地域住民自治協議会と共催 テーマ: ウェスターの防災機能と地域住民による避難所運営への協力ほか
6月21日	第1回各種団体との意見交換会 7団体		
11月16日	第2回各種団体との意見交換会	11月18日	県主催「自主防災リーダー研修会」に参加 秋田市河辺総合福祉交流センター
11月22日	総務部会 新年会打合せ	12月6日	市主催「秋田市西部地区除排雪懇談会」に参加
11月28日	美大との交流会	R 7. 3月18日	県・市の防災重点溜め池調査に同行(広報部同行) ※新屋地区自主防災協議会・研修会は休止(県・市主催の研修会等への参加に変更)
R 7. 1月4日	新屋町新年会 参加人数 76名		
2月1日	総務部会		
(企画開発部)		(広 報 部)	
R 6. 5月7日	各町内会に要望事項の提出依頼(締切り5月末)以後、現地調査・要望内容の調整を行う	R 6. 5月	「あらや衆報」8月1日発行第143号の編集会議開催
10月24日	理事会	6月	原稿・協賛広告依頼等の作業分担会議
10月27日	評議員会	7月	以降、寄稿及び広告依頼を随時行う 原稿校正会議
10月30日	穂積秋田市長に陳情書提出	8月1日	「あらや衆報」143号発行
11月29日	秋田市長より回答書受理	9月	「あらや衆報」1月1日発行第144号の編集会議開催 ※作業内容は143号と同様
R 7. 1月1日	関係機関への要望書・回答内容を「あらや衆報」に掲載	R 7. 1月1日	「あらや衆報」第144号発行 あらやさくら公園観桜会チラシ作成に協力(広告募集等)
		3月	

令和7年度
新屋振興会の運営方針

(2頁参照)

各部の事業計画

○総務部（部会には必要に応じ会長・副会長・事務局長・会計が参加）

- ・7月 総務部会開催（年間スケジュールの確認）
- ・8月・11月 各種団体との意見交換会の開催
- ・11月 総務部会 新年会打合せ
- ・11月 美大との交流会
- ・1月 新年会開催
- ・2月 総務部会

・必要に応じ「会則」及び「機構」の改正

○企画開発部（部会には必要に応じ会長・副会長・事務局長ほか参加）

- ・7月 町内会・地域諸団体に要望提出依頼
- ・8月 要望町内等との現地調査、新規・継続・一部変更継続・取り下げ等の調整
- ・9月 理事・評議員会に国・県・市への要望書（案）を提出・承認
- ・9月 関係機関に要望書提出（県議・市議との調整）

- ・10月 理事評議員に回答書まとめを配布
- ・11月 理事評議員会開催 要望事項に関する説明会の開催

・1月 年次計画で実施中の事業の進捗状況の確認など
あらや衆報で回答を周知

○安全対策部（部会・会議には必要に応じ会長・副会長・事務局長ほか参加）

- ・7月 部会開催 年度間スケジュールの調整（部会は行事ごとにも開催）
- ・10月 地域の防災安全を見て考える会（防災さんぽ）開催

・昨年度までは11月「文化の日」に開催
西部地域住民自治協議会と共催 秋田市に協力依頼

・テーマ（予定）：防災重点溜め池の調査視察 地域の水害対策

- ・11月 県主催「自主防災リーダー研修会」に参加
- ・12月 市主催「秋田市西部地区除排雪懇談会」に参加

○広報部（会長以下が原稿執筆・資料提出等に協力）

- ・「あらや衆報」8月1日 第145号発行

編集会議開催

原稿・協賛広告依頼等の作業分担会議

以降、寄稿及び協賛依頼等を随時行う

原稿校正会議

原稿最終校正会議「あらや衆報」刷り上がり、配布発送作業

- ・「あらや衆報」1月1日 第146号発行

（内容は8月1日号と同様）

・年間を通じ、振興会関連行事・災害等の際の現地取材（撮影）を行う。

・あらやさくら公園観桜会・植樹会への協力（取材・チラシ作成等）

○新屋地区諸団体・行政等と連携し
て行う事業等

- ・「あらやさくら公園観桜会」（町内会・諸団体・秋田市と連携、継続実施）
- ・「あらやさくら公園保存植樹会」（ ）

令和7年度一般会計

(単位：円)

		6年度決算	7年度予算	備 考
収入部	前期繰越金	661,004	413,592	前年度からの繰越金
	会 費	939,400	933,600	200円×4,668世帯
	協 賛 金	340,000	500,000	あらや衆報広告料
	寄 付 金	0	0	
	雑 収 入	596	808	預金利息その他
	計	1,941,000	1,848,000	

		6年度決算	7年度予算	備 考
支出部	会 議 費	300,000	300,000	総会・理事会ほか
	事 務 費	140,000	130,000	郵送料 事務用品ほか
	事務局費	20,000	20,000	事務局長・会計
	部会活動費	80,000	80,000	
	広 報 費	850,000	850,000	衆報印刷・配送費 HP管理
	委員会等運営費	70,000	70,000	
	負 担 金	120,000	100,000	各種団体への負担金等
	諸 支 出 金	200,000	150,000	渉外費・雑費
	特別会計繰出金	100,000	0	日新小創立150周年支援金
	予 備 費	61,000	148,000	
計		1,941,000	1,848,000	

赴任あいさつ

地域に支えられて



秋田県立栗田支援学校

校長 神 部 守

この春、栗田支援学校の校長になりました神部守（かんべまもる）と申します。令和五年度から二年間、副校長として勤務しておりました。改めてよろしく願いいたします。

今年度、本校では小学部から高等部まで、全校児童生徒二六〇名が学んでいます。県内で最も規模が大きい知的障害児を対象とした特別支援学校です。職員数は一六〇名を超えます。

私にとって栗田支援学校は、三十三数年前に採用から七年間勤務した学校です。当時は、向かいに秋田養護学校、隣には高清水学園があり、新築地域の皆様からは、高等部生が初めて職場実習を行う「理解事業所」として御協力いただくなど、たくさんの御支援をいただいていた。私自身、社会人になって間もなかったこともあり、事業所を訪問する際のマナーなどを、このときの巡回指導から学びました。

本校の使命は、児童生徒一人一人の障害の程度や発達段階に応じ、将来の自立と社会参加に必要な力を身に付けるための教育活動を行うことです。そして、学校で学んで蓄えた力を地域の中で実践し、人々と関わりながら経験を重ね、確かな

力に高めていくことを目指しています。

地域の皆様からは、開校以来、前述した職場実習をお引き受けいただくなど、子どもたちにたくさんの学びの場を提供していただけてきました。現在、これらは「地域学習」として継承され、本校の教育活動の柱の一つになっています。

重要なことは、学校で学んで身に付けた力を地域で発揮することだと考えます。このことを通して、将来地域社会で生活していくための力を培っていきたいと思います。しかし本校の児童生徒は、その障害や特性から、学んだ経験したこととを、一度で身に付けることが難しく、繰り返し経験することが必要な子どもたちです。地域学習の取組も、一度で終わるのではなく、可能な限り複数回計画することが大切ですが、地域の皆様の御協力により十分な学びが確保できるようになっています。本当にありがとうございます。

開校から約四十年、これまでの歴史と、支えてくださった多くの皆様に感謝しながら、これからも児童生徒の成長を支えていきたいと思ひます。引き続き御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

「誇り高き若鷺よ 自らを信じて はばたけ！」地域とともに



秋田市立秋田西中学校

校長 渡 邊 久 人

このたび、秋田西中学校の校長として着任いたしました渡邊久人と申します。18年ぶりに勤務できることを嬉しく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度本校は、創立60周年式典を行うことができました。これまでの歩みの中で、地域の皆様から寄せられた温かなご支援とご協力が、学校の発展に欠かせない力であったことを、式典を通して改めて実感いたしました。これからも地域の皆様とともに、秋田西中のさらなる成長と発展を目指してまいります。

本校は、学力の向上や豊かな心の育成に加え、地域とのつながりを大切にした教育活動に力を入れております。今年度5月に行われた日吉神社の例大祭では、本校の生徒64名が神輿担ぎに参加しました。地域の伝統行事に、若い世代が積極的に関わる姿は、多くの方々に感動と希望を与えたのではないかと思います。祭りに参加した生徒たちは、地域の大人の方々と声を掛け合い、汗を流しながら力を合わせ、祭りの担い手としての役割を果たしました。こうし

た体験は、生徒の心に深く刻まれる貴重な学びの一つであり、郷土への誇りや人と人との絆を実感する貴重な機会となりました。

これからは、学校と地域との「つながり」をより一層深め、生徒たちが地域の中で育ち、地域と共に成長していく学校づくりを目指してまいります。地域の方々に見守られ、支えられているという実感は、生徒たちの安心感と自己肯定感につながります。また、地域の文化や歴史、人の温もりに触れることが、生徒の人間的な成長にとって大きな意味を持つと考えています。私自身も、地域の一員として皆様とともに歩み、学校の教育活動に地域の知恵と力をお借りしながら、開かれた学校づくりを進めていきたいと考えております。

学校は、生徒だけでなく、教職員、保護者、そして地域の皆様とともに創り上げていく場です。今後ともご意見やお力添えをいただきながら、安心して子どもたちを育てられる環境づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

新しい学び舎で広がる子どもたちの世界

秋田市立日新小学校

校長 黒 沢 淳

令和七年二月二十一日、新校舎竣工となり、四月七日には、全校児童六百八十三名で、前学期始業式を行いました。

新校舎での生活が始まり三か月が過ぎましたが、子どもたちは元気に学校生活を送っています。

特に、木のぬくもりをふんだんに感じることができるライブラリーホールは吹き抜けになっており、開放感のある中で読書に親しむ子どもたちの姿が見られます。

また、旧校舎の近くにあったメタセコイアの大木を、改築に伴い伐採しました。その伐採した木を利用して、ベンチやイスが作成されました。各学年のホールやライブラリーホールに設置され、有効活用されています。

【ライブラリーホールでの活動の様子】



天井が高く広々したアリーナは、子どもたちが生き生きと遊んだり、一生懸命に運動したりすることができ場所になっています。一年生を迎える会や交通安全教室などの行事も、広いスペースを効果的に活用して行うことができました。

【一年生をむかえる会】



【交通安全教室】



校舎正門から続くアプローチには、季節によってナデシコなどの異なる花が咲き、元気に登校してくる子どもたちを出迎えてくれています。

これからも、この新しい校舎でたくさんの経験と成長を重ねてほしいと願っています。

【子どもたちを出迎える花々】



四半世紀ぶりの続前町

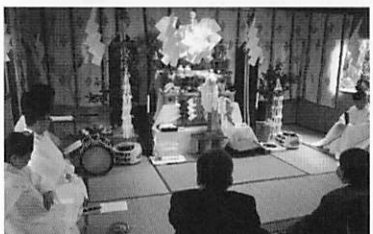
方からご支援

この言葉が重くのし掛かったのは令和6年の第3回連絡協議会からでした。前回から四半世紀ぶりの続前町が、新屋地区の中でも世帯数の少ない当町内に務まるのだろうか、また、どのように進めたらいいのか不安だらけでした。そのような中、担当について町内会の皆様にお声がけしたところ、進んで担当を引き受けてくださいました。新屋の祭りを大切に思う皆様の気持ちを感じました。

準備期間中、特に心に残っているのは、竹矢来に使用する竹を大雨の中採取したことです。非常に苦労しましたが、町内会の皆様と力を合わせて無事に竹を準備することができました。

「五色幣納の儀」は雨天の日もあつたことから天氣が心配でしたが、宵宮祭の御差鉢巡幸前には天氣も回復し、例大祭の御神輿巡幸は天候に恵まれ、感激いたしました。

この度の日吉神社山王祭では、多くの



方からご支援をいただきました。神事に
関わる内容や行政的な届出
について、宮司さんや祭り
を考える会から丁寧にご教
えていただき、スムーズに手



続きを進められました。また、協力町内からは物資及び人員をご手配いただき、歴代統前町からの申し送り資料もありがたく活用させていただきました。

そして、何よりも当町内の皆様には、各種届出や参加者の接待、町内会館を御神宿として整える作業、御神幸の安全管理、演芸会場の設営運営費の管理など、ご多忙の中ご尽力いただき、少人数にもかかわらず統前町という大役を果たすことができました。心より感謝申し上げます

多くの行き届かない点もあらうかと思われませんが、この祭りに関係する皆様のご支援のおかげで統前町を務めることができました。石澤宮司をはじめとする関係各位、祭事挙行を支えてくださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

高美町内会 会長 木内 聡一

私の出身は旧名の由利郡で、お祭りといえば新屋日吉神社と同じく年一回の神社のお祭りでした。神輿は無く、槍や火縄銃を担いだ武者行列でした。仕事の関係で秋田市新屋の沖田町に住居（アパート）を構えたのは45年ほど前です。そこで子供3人に恵まれて鹿嶋祭りに出会いました。その頃の沖田町は現在のような大きな町内ではありませんでした。が新屋の行事にはまとも良く参加しておりました。町内会館がアパートの近くにあり鹿嶋祭りが近づく子供たちが夕方から夜にかけて笛太鼓、シヨツ、シヨツ、シヨツと歌声が賑やかに聞こえてきました。初めは何の祭りによく解かりませんでしたが長男はじめ子供3人が人形作りから参加して行くうちに歌詞の内容意味から河流しまであった事が理解できました。

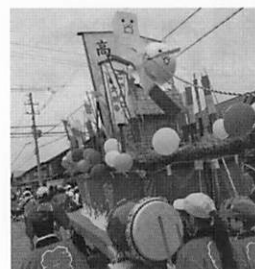
私の会社の本社が横手ですので大きな藁人形（鹿嶋様）が湯沢の岩崎という部落にあつたような気がします。そう言えば横手周辺の部落にも鹿嶋人形河流し祭りがありました。子供の無病息災を祈願するお祭りですね。

沖田町には12年間お世話になり高美町に住居を移しました。その年から毎年、山車に乗せる大型人形の作



成に参加するようになりました。当時
高美町には町内会館がなく、初代
町内会長の大山宅（森永乳業）の倉
庫で山車を作成しました。遅くとも
夜8人程度集まり作業を行い、湯飲
茶碗で少し飲みました。ダンボール
で返し完成させました。集合を繰
りと平棧木があれば大概の骨格は作れ
るなど自信が出てきて逆に毎年楽し
みになってきました。一番難しく難
儀したのは人間作制。この年は、横
綱貴乃花関が結婚し、その横綱の作
制には苦労しました。人間の曲線の
集合体で特に顔の形は人らしくしな
ければと皆で頑張った思い出があり
ます。その傑作を乗せた山車の写真
が今でも完成した町内会館に飾って
あります。昔、高橋団地と言われた
高美町も半分以上が新興住宅となり
共稼ぎが多くなり、鹿嶋祭りって何
ですか？と聞く若夫婦います。子供
会に入っている時代なんではないか？
もいえます。時代なんではないか？私
が会長になる前は孫の手を引いて来
て人形を乗せ、100体以上。乗せて
る場所に四苦八苦した事を記憶して
います。

日吉神社関係各位・交通指導隊・
警察官の皆様有難うございました
内の若い衆ご苦労様でした。鹿嶋祭
りを大事にしたいものです。



《トピックス》

あらやさくら公園観桜会実行委員会

第1回「植樹会」を実施

令和7年4月12日（土）、令和6年から再開した「観桜会」に合わせて、「あらやさくら公園植樹50年計画」（次頁）を策定し、秋田西中学校「総合科学部」の協力を受けて実施しました。



この「観桜会」と「植樹会」は、新屋地区の11の団体と協力企業で組織する「あらやさくら公園観桜会実行委員会」が主催し、秋田市の桜の名勝である带状公園の桜並木を楽しませていただきながら、次世代に承継していくことを目的としています。



植樹会に参加した

秋田西中学校生徒への

インタビュー（NHKより）

50年後の新入生とか卒業生に、この桜を見てもらって「きれいだな」って思ってもらいたいです。この桜は私たちが植えたものだと、自慢したいです。

秋田西中学校「総合科学部」有志

3年生

尾坂 陽介

齊藤 悠凜

西井 快晴

加藤 大夢

佐々木 壮太

千葉 柊也

2年生

菅原 圭悟

石原 悠斗

以上の皆さん

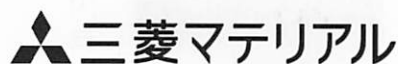
木とともに未来を拓く



日本製紙株式会社

執行役員秋田工場長 高橋 正人

〒010-1601 秋田市向浜二丁目1番1号
TEL 018-896-7700 FAX 018-896-7690



三菱マテリアル株式会社
秋田製錬所

所長 梅田 智弥

秋田市茨島三丁目1番18号

あらやさくら公園植樹 50 年計画（令和7年度）

現在、带状公園内の桜は約 280 本で、樹齢も 60 年から 80 年以上経過しており、立ち枯れ状態の樹が散見されます。

今回の植樹は、既存の並木を残したまま、少し下部の法面に補植するもので、現在の桜並木がなくなる訳ではありません。今後も秋田市の桜の名勝である、既存の桜を楽しませていただきながら、将来（30 年から 50 年後）に向けて並木の入れ替えを行おうとするものです。

植樹する桜は「ソメイヨシノ」の後継種として推奨され、全国各地で植え替えが進んでいる「ジンダイアケボノ」で、病気（テング巢病）に強く、開花時期と花の特徴がソメイヨシノに類似しているほか、樹高が比較的低く都市部に適している樹種です。ちなみに「千秋公園」でも、桜の植替えでは「ジンダイアケボノ」が採用されています。

事業の進め方は、経費的に出来る範囲で、毎年 10 本程度を植樹していきます。今後 30 年で 300 本です。

植えた桜が見頃になるまでは、50 年以上かかります。

次世代に繋がる、つなげていきたい事業です。

趣旨に賛同いただいた新屋地区の 11 団体と心を一つにし、町内会をはじめ地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、「オール新屋体制」でゆっくりと進めていきたいと考えています。

地域連携団体

1. 秋田市新屋振興会
2. 新屋地区市民憲章推進協議会
3. 新屋婦人会
4. 新屋商店会
5. 新屋街路灯組合
6. 新屋地区スポーツ協会
7. 新屋地区社会福祉協議会
8. 新屋地区民生委員児童委員協議会
9. 特定非営利活動法人松林・あらや
10. 百三段新屋会
11. 秋田市西部工業団地「雄渾会」

※植樹協力：秋田市立秋田西中学校 総合科学部生徒有志

※苗木発注植栽協力企業：(株)オノプロックス

※電飾提灯点灯協力企業：(株)猿田電機工業所

秋田市総合防災訓練への参加について

秋田市総合防災訓練の避難所開設・運営訓練を次の通り開催します。

この訓練は、大地震の発生を想定し、市内7地区の持ち回りで毎年開催するもので、今年は西部地区（西部市民サービスセンター）がその会場となります。

災害時の避難所開設・運営は、市職員と地域の皆様が力を合わせて行う必要があります。皆様にはぜひ訓練にご参加いただき、ご自身・ご家族の災害時の行動について考える機会としてはいかがでしょうか。



期 日…令和7年8月29日（金）
時 間…午前10時～正午ころ

集 合 時 間 9 時 50 分 を め ど に
会 場…西部市民サービスセンター
1F多目的ホールほか

内 容…訓練は間仕切りや段ボール

ベッドの設置、応急給食体験、援助物資の搬入、講話等を予定

申込み…事前申込み・登録の必要はありません。

- ① 当日は、避難の際に必要なものを持って（リュックサック等）、お越しください。
- ② 到着しましたら、受付を済ませ、市職員の誘導に従ってください。
- ③ 訓練の終了時刻は正午を予定しています。



※訓練は災害時に、ご自宅から西部市民サービスセンター（避難所）への避難という想定ですので、近隣の方は自家用車の利用をなるべくお控えください。

※発熱・体調不良等がありましたら、

訓練をお控えください。また、各自、熱中症への対策をお願いいたします。

（実際の災害の際には、隔離が必要な場合の避難室等を配慮します。）



詳しくは、今後、西部市民サービスセンター庁舎内の張り紙やチラシ、ホームページ等でお知らせいたします。

（問い合わせ）

西部市民サービスセンター

総務担当

電話 018-888-8080

情報コーナー

第38回秋田市夏まつり
雄物川花火大会

日時：8月11日（月・祝）
午後7時30分打ち上げ
午後8時15分終了

〔荒天時、翌日に順延〕

場所：秋田大橋と羽越線鉄橋間
茨島側河川敷

テーマ：華咲く秋田 光のファン
タジア38th

内容：オープニング・レクチャー
花火・季節の花いろいろ
ファンタジー・世界の輝
さいのちの輝き・フィ
ナーレ

主催：秋田市夏まつり雄物川花
火大会実行委員会



第58回新屋町民大運動会

日時：9月7日（日）
午前9時より

〔荒天順延の場合、9月21日（日）〕

会場：秋田西中学校グラウンド
目的：地域住民の体力増進と親
睦を図る

主管：新屋地区スポーツ協会



第15回ウエスターまつり

日時：10月11日（土）・12日（日）
午前9時より

会場：ウエスター1・2・3階
内容：作品展示や芸能発表、文
化講演会など

主催：西部地域サークル連絡協
議会
西部地域住民自治協議会

令和7年度表彰者一覧

◎秋田県生涯学習奨励員協議会

佐藤眞知子（愛宕町）

◎秋田市功労者

伊藤 武司（自治振興・中表町）

高橋 眞人（自治振興・大川町）

高橋 金好（社会福祉・南団地）

佐藤眞知子（教育文化・愛宕町）

〔敬称略〕



地域共栄

地域の皆さまのお役に立つ銀行として、
よりよいサービスの提供を目指してまいります。



秋田銀行

新屋支店 TEL018-828-2233



JA全農グループ

株式会社 全農ビジネスサポート
秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋島本町1番41号
TEL：018-888-8000 FAX：018-888-8243
URL：http://www.z-bs.co.jp



ナイス新屋店

TEL.018-828-6911

営業時間 9:30～21:00

お得なナイス
アプリを
ぜひご登録
ください！

●登録は無料です



App Store



Google Play

IBM ビジネスパートナー

ASM アキタシステムマネジメント

コンピュータ、システム
開発のことなら
ASMへご相談
ください



〒010-0964 秋田市八橋鍛冶町1-60

TEL018-863-9341 https://asm.co.jp

連載

新屋のアスリートたち

(19)

全国高校総体バドミントン女子団体で2年連続決勝進出した

大塚トシと大門サヨ子

昭和36年の全国高校総体バドミントン団体で敬愛学園は新屋衆の活躍で念願の初優勝を飾ったが、実はその翌37年も2人の新屋衆がいて、2連覇寸前まで勝ち上がったことを、皆様は存知でしたか？

主将の大塚トシは、父・東市郎、母・キヨ夫妻の6女4男の9番目5女として昭和20年2月19日、緑町で産声を挙げた。

なかなか元氣な力強い子供で、障子を閉めても力余って反対側が開くようなことがよくあったという。

ライバルであり、パートナーである大門サヨ子の生家は、関町の門前で白玉製造を営んでいた。昭和25年11月5日、親戚の大家の結婚式で「御酌取り」を仰せつかり筆者とツーショットの写真が残っている。



とても可愛かったそうです

昭和26年春、大塚トシと大門サヨ子は日新小学校に入学。将来一緒に全国制覇を目指すことになるのは、夢にも思っていなかったであろう。昭和32年春、日新中学校入学。元気の塊のような大塚は意外にも合唱部に入った。姉妹ともに歌が上手だったせいらしい。それが2年生で辞

めた。「3年生になって部長にされたら大変だ」という理由だった。

大門は大人しい人だった。絵が上手で、相沢黒パン先生の評価も高く、よく校内に貼り出されていた。

昭和35年4月、2人は敬愛高校に入学し、バドミントン部に入った。

文系と見られていた大門は「体が丈夫でなかったもので、運動部に入っ

て体を鍛えよう」との思いだったという。



ユニホーム姿でパチリ

翌年、筆者が高校生となり、軽い気持ちでバドミントン部に入部。5月の中央地区大会に参加して驚いた。敬愛高校のバドミントン部に3年生が2人、2年生にも2人の日新中の先輩がおり、いずれも主力選手だった。トシさんはフ

ァイター、サヨ子さんはボーカルフ

ァイスでネットプレーなど小技の上

手な選手であった。

筆者は平凡な選手だったので、トシさんには、気合いを掛けられた。「なして相手がいる所さ打つなだ？

なり、高校総体秋田県大会では選手代表として堂々と「選手宣誓」を行なった。



予選は軽く突破して全国大会出場を決めた。

しかし、4人いたはずの3年生は間瀬

を加えた3人しかない。庄司は怪我のためか出場できなかった。コマ

不足は否めない。連覇はできるか？

筆者は心配していた。全国高校総合体育大会（インターハイ）は、富山市で開催された。

前年優勝の敬愛学園高校は第1シ

ードで、2回戦の長野西を3対0、

3回戦も京都桂に3対0、準々決勝

は静岡の富士見に3対1で勝ち、ベスト8入り。準決勝は強豪・香川の善通寺一に3対2で辛勝。昨年に続

チーム一のファイター



大塚トシ選手（左）

滋賀の彦根西を退けてベスト8に残った。大門は丸の内、那賀、真岡女子、そして新潟中央を破ってベスト8入りした。しかし、準々決勝で大塚は優勝した山陽女子の高塚に、大門は善通寺一の松村に敗れ、ベスト4入りはならなかった。

しかし、3年生が3人だけというチーム編成で、2年連続決勝進出は立派であり、シングルスも新屋衆の2人がベスト8入りとは大いに胸を張るべき成績であった。



卒業アルバムより

卒業後、大塚トシは「管理栄養士」を目指して東北女子短大に進み、その後、横浜の「日本油脂」に勤務し、結婚後は、栃木県小山市に住んでいた。時には小山市の子供たちにバドミントンの指導をしていたという。

数年前体調を崩し、車椅子でも元気に動き回っていたが、残念ながら一昨年5月に亡くなった。

大門サヨ子は、卒業後3年程秋田の会社に勤務していたが、自分は子供たちに接するのが好きなのでその道に進みたいと上京。保育士養成学校に学び、目標にしていた保育士になった。結婚後は、東京東久留米で元気に暮らしている。今でも「総体でも国体でも富山に勝てなかった」と無念を残す。



卒業アルバムより

（のぼこやま）



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材
Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44
TEL 018-828-4428
FAX 018-828-4267

電気設備工事・設計施工
 株式会社 加島電気工事
代表取締役社長 加 島 和 男
秋田市新屋元町5-4 TEL018(828)3118(代表)
FAX018(828)1539

証明写真が綺麗な
カドヤ写真館
栗田町13-10 090-2274-3113

有限会社 榎食品
きりたんぽ・だまもち製造元
秋田市新屋元町9-3
TEL 828-3823・FAX 828-3824

良い品を、みなさまへ。
ご贈答に秋田のお米、全国発送承ります。
おいしいお米の専門店
株式会社 大島商店
 秋田市新屋大川町3-5
☎018-828-3305

お子さまの笑顔と元気を第一に!



あらやキッズ
クリニック

秋田市新屋元町23-6
☎ 018-838-7270

醤油・味噌・しょつる
 仙葉善治商店
秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102

あなたの衣生活にお手伝い!!
栗田クリーニング
新屋元町15-1
☎ 828-3636

内科・外科
一戸医院
月曜から金曜 午前9:00~午後6:00
土曜 午前9:00~正午まで
☎828-2221
秋田市新屋大川町9番7号
美術大学・バス停前

新屋郵便局
〒010-1631
秋田市新屋元町22番38号
TEL **018(828)4324**

どちらの処方せんも受け付けております。
あらや調剤薬局
秋田市新屋元町23-5
TEL 018-827-3047

港中央薬局
秋田市新屋大川町15-1
TEL 018-828-9060
FAX 018-828-6251

新屋駅前郵便局
〒010-1637
秋田市新屋扇町13-31
TEL **018(828)4200**

ア・ラ・ヤでデイ
TEL828-8170
まめでらハウス
TEL828-8189
シェアハウス「里庵」
TEL874-8887

(株)ウェルフェア
小規模多機能型 住宅介護事業所 **ひかり苑**
〒010-1632 秋田市新屋大川町11-18 TEL018-828-8006 FAX018-888-9511
小規模多機能型 住宅介護事業所 **ありがとう**
〒010-1654 秋田市浜田字後谷地9-2 TEL018-828-8288 FAX018-888-8289

西中購買部・指定制服・体育着・ズック他

創業
昭和5年

渡



金

有料老人ホーム **きざし**
〒010-1632 秋田市新屋大川町11-6 TEL018-828-6655

有料老人ホーム **あかり**
〒010-1622 秋田市新屋日吉町17-10 TEL018-893-5020

介護のことなら何でもご相談に応じます。随時、見学受付中!
スタッフが笑顔と安心を提供いたします。



有限会社

秋田魁新報新屋専売所

秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102
フリーダイヤル0120-60-4102

新鮮一番(鮮魚・野菜・果物)

大塚商店

TEL・FAX (828) 4307

吉 田 眼 科 吉田コンタクトレンズ 新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080	思いやりと 心ゆたかな子どもたち  社会福祉法人新屋厚生会 日新保育園	新屋の酒 秋田 晴 ☎ 828-1311
どちらの病院・医院の処方せんも受け付けます おくすりのことならお気軽にご相談下さい。 〇処方せん調剤 〇医薬品 日吉薬局 ■営業時間 平日 午前9時～午後8時 土曜日 午前9時～午後3時 〒010-1622 秋田市新屋日吉6-19 (日吉神社裏 浜田入口) 駐車場有 ☎(018)828-4800 FAX(018)828-6580	土木測量・設計 CAD 業務サポート アシスト 代表 古谷 剛 秋田市新屋日吉町13番1号 ☎ 838-0026	酒・たばこ・各種食料品・雑貨 タウンマート サトウ 新屋元町 11-24 ☎ 828-3911 FAX 3107
三浦歯科医院 三 浦 捷 也 秋田市新屋元町 22 の 34 ☎ 828-2109	カーテン・ジュタン・クロス 鈴木内装 日吉町7-17 TEL 828-5144 鈴木 富夫 宴会場あり20名様まで 小料理 栄 月 新屋元町 19-10 TEL 828-4658	電気設備工事・設計施工 株式会社 猿田電機工業所 代表取締役 小 野 一 夫 秋田市新屋元町11番11号 TEL828-4037 FAX828-1855 日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。 栄亭 すずらん 新屋元町桜並木通り ☎828-3233
森川内科・呼吸器科クリニック 秋田市新屋表町 3 番18号 電話 018-888-8363		
～あなたのかかりつけ薬局～ さわやか薬局新屋店 秋田市新屋表町 4 - 1 ☎ (888) 8371・Fax (888) 8372		
 医療と介護の安心を 株式会社フォーエバー 秋田市新屋大川町18-7 TEL018-828-1850		
御料理・折詰・仕出し 工 藤 旅 館 新屋扇町 3 - 22 ☎ 828-4706		
 車のことなら なんでも 石和田自動車 秋田市新屋大川町19-81 ☎0120-28-3037 車にやさしい思いやり ロードスクラブ		
堀部歯科医院 歯科、小児歯科  堀 部 真知子 堀 部 幸 子 秋田市新屋表町11番3号 ☎ 828-4323		

「循環型社会」の構築を目指す



有限会社 高島興業

貨物自動車運送業・産業廃棄物収集運搬業
土木工事一式・とび土工事業

代表取締役 高島 慶美

エコアキス21
登録番号 2010591〒010-1622 秋田市新屋日吉町17-20
TEL 018-828-1350 FAX 018-828-1376

住まいづくりのプロ集団

(有)リフォームキャップ

フリーダイヤルにてお電話お待ちしております。

0120-068-550

リフォームキャップ 株式会社

秋田市新屋日吉町42-40 http://www.reformcap.net

●建設業法(建設業)第18号(第22号)第40355号 ●宅地建物取引業法(建設業)第18号(第22号)第40355号 ●宅地建物取引業法(建設業)第18号(第22号)第40355号

水と緑に囲まれた
芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

富野精肉店

秋田市新屋表町6の15

☎ 828-4118

電気設備工事・設計施工

有限会社 打矢電気工業

代表取締役 打矢 道雄

秋田市新屋表町11-23

TEL 828-2923 FAX 828-2920

安心サポート

新屋不動産

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41
オノプロックス構内
TEL 018-888-8844
FAX 018-888-8845明るいまちなみを
演出する

新屋街路灯組合

組合長 河原 匠

梅若芸能企画

〒010-1637 秋田市新屋扇町85-22

TEL (018) 828-4638

FAX (018) 802-0468

包装資材 食品容器 家庭用品 レジ袋

パッケージの ひらかわ

秋田市新屋扇町5-36

TEL 828-6143

株式会社オノプロックス

TEL:018-828-2108

〒010-1637

秋田市新屋扇町7-41



快適生活製造業

ガス、灯油、エアコン、水回り
住宅リフォーム何でもご相談下さい

あや整骨院

☎ 828-0177

秋田市新屋扇町12-22

有限会社 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)

〒010-1637 秋田市新屋扇町7番44号

(株) 秋田ト一屋

ドジャース新屋店

電話 018(888)8055

“0才から学童までの総合施設”
私たちは、皆さまの子育を応援しています。秋田市新屋表町8-19
及び8-5

乳幼児保育 対象児 0才～3才

グリーンローズ保育園

☎828-3049

朝7時から夕方7時
健康に配慮した手厚い保育

子ども発達支援センター

オリブ園

☎828-7750 828-0140
0才代からの専門的育児相談
ことばの発達・きこえの支援

オリブ園こども発達クリニック

☎838-1720

◎一般診療 ◎発達診療
◎検診・予防接種各種

共に育つ 対象児 3才～5才

認定こども園ルーテル愛児幼稚園

☎828-3038

キリストの慈しみと個性を育てる教育
夕方7時までの長時間保育
夏休み・冬休みの預り保育

学童保育るーてる

子育てやことば・きこえの相談

「ことば」の教室

おもちゃの図書館

おもちゃライブラリー

☎828-0140

毎月第一・第三水曜日 保育園二階
無料 気軽においで下さい『あなたの持って生まれた
美しさを守ります。』PIXIE
Of Hair〔美容室 ピクシー〕 Tel:018-828-8807
秋田市新屋扇町11-22-1

LAWSON

ローソン

24時間営業

秋田新屋比内町店
TEL 018(828)0807

おきた町診療所

生活習慣病管理指導
上部・下部内視鏡
特定検診 超音波検査

018-828-5522

学校法人 横山学園 あらやこども園

0歳～5歳(就学前)まで

学童保育
あらやチャレンジクラブ

1年生～6年生(低学年を優先)

たのしいことが
いっぱい!!

018-828-2119(代表)
<http://araya-k.com/>



秋田市新屋扇町4-27

森永牛乳新屋販売店

大 山 淳
新屋高美町6-8 ☎828-5503

暑中お見舞い
申し上げます

令和7年 夏

秋田市新屋振興会 役員一同



健康と快適の明日を考える

ワタキューセイモア株式会社

病院・施設器具等賃貸借業務及び販売業務
秋田市新屋島木町1-69 TEL018-828-4851



木村内科クリニック 木 村 衛

秋田市新屋田尻沢東町10-5号 新屋高校バス停前
TEL 018-828-1112 FAX 828-1114

ー総合電化専門店ー (有)サンライトチェーン

本店 TEL018-828-7537
FAX018-828-5616



〒010-1634 秋田市新屋沖田町2-3
E-mail: sunlight@cna.ne.jp



より確かな、
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 成田 正良
〒010-1633 秋田市新屋島木町1番75-2
TEL 018-888-9200
FAX 018-828-9212
URL <https://www.dys.co.jp>

高尾ハイヤー(株)

配車専用 839-2231
ジャンボタクシー
U D タ ク シ ー も どう ぞ

吉田ビニール(株)

秋田市新屋島木町1番46号 西部工業団地内
TEL 018-828-2811
FAX 018-828-2817

とりき町歯科クリニック

秋田市新屋島木町4-47
TEL 888-8222

8月7日は水神のまつり

新屋には水に感謝するまつりが
受け継がれています



日吉神社

秋田市新屋日吉町10番67号
TEL 018-828-3033

土木工事一式 環境整備事業



豊興産株式会社

秋田市新屋島木町1番82-2号

Affluence Life company

らいく訪問看護ステーション
らいくケアプランセンター
秋田市新屋扇町12番49号

